

|          |               |
|----------|---------------|
| 前月比      |               |
| 人口       | 464,639 (+55) |
| 男        | 227,304 (+20) |
| 女        | 237,335 (+75) |
| 世帯数      | 151,005 (+41) |
| 60年2月末現在 |               |

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| 発行日 | 毎週日曜日                            |
| 発行所 | 新潟市役所<br>新潟市西區通6番町<br>電話(28)1000 |
| 編集  | 企画部広報課                           |
| 印刷所 | 朝日印刷所                            |

## 都市建設・福祉・景気対策に力点 市民生活優先のこの1年(59年度)

市では、五十九年度も市民生活優先を基本に、「将来に向けての都市建設」「福祉」「景気対策」の三つに力点を置き、生活環境の整備・福祉・市民サービスに充実、教育・文化・スポーツの振興など本市の柱を中心に、日本海側の拠点都市、国際都市としての基盤づくりに力をあけて取り組まれました。本特号では、二十一年の新潟を展望し、まちづくりの理想、理想の都市像を定めた「第三次総合計画」の策定を、五十九年度重点施策の要請、さらには新年度に反映させるかなを紹介いたします。

### 第三次総合計画を策定

## 「人間都市」の創造が基本

二十一世紀初頭の新潟を展望し、まちづくりの基本指針となる「第三次総合計画」を策定しました。

まちづくりの基本理念は、「人間都市」の創造です。市民一人ひとりが主権者であり、まちづくりの主体者であることを自覚し、ふれあいと連帯を持った、快適で生きがいのある生活を實現することです。

新計画の特性を継承し発展させる、次の世代に誇りを持って引き継ぐために、「ふれあいと連帯のありま」を基本とし、総合計画は、二十一世紀初頭

「人間都市」の創造が基本となる「第三次総合計画」を策定しました。

まちづくりの基本理念は、「人間都市」の創造です。市民一人ひとりが主権者であり、まちづくりの主体者であることを自覚し、ふれあいと連帯を持った、快適で生きがいのある生活を實現することです。

新計画の特性を継承し発展させる、次の世代に誇りを持って引き継ぐために、「ふれあいと連帯のありま」を基本とし、総合計画は、二十一世紀初頭



プラーカビル三棟も完成間近  
駅前口に新しい街が誕生します

### 駅南開発

## プラーカ新潟

4月28日オープン

## 都市基盤

西側連絡道路は駅南側のくい打ちを行いました。六十三年度完成を目指します。

このほか、百五十台規模の自転車駐車場の建設、プラーカ周辺の道路整備、雨や雪避けの屋根(シュルター)の延長などを行いました。

プラーカビル三棟の管理会社である新潟駅南開発㈱へ二億二千四百万円を出資。地元テナントの出店奨励措置として、

来月二十八日オープンする「プラーカ新潟」の建設に八十八億円を投入。百五十余りの専門店が集まるプラーカビル三棟は、地中海沿岸都市の明るさをテーマに設計され、市民のコミュニティの機能を備えた「暮らしの広場」が設けられています。

プラーカビル三棟を結ぶ地下通路、海の回廊には一億四千四百万円を投じた。幅10メートルとした通路で、壁には波をデザインした装飾タイルが張られています。

実施計画については、現在作業を進めています。新年度の年度です。五つの都

市役の実現に向けて「市民生活優先」のまちづくりを進めます。



高度情報社会へ... テレトピア モデル都市に指定

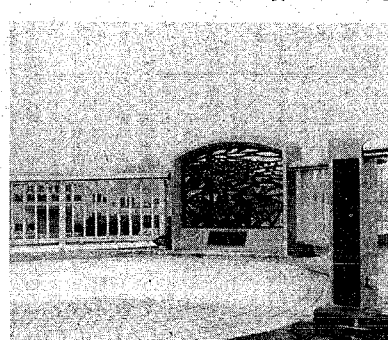
## 高度情報社会へ... テレトピア モデル都市に指定

市では、ニューメディアの導入が産業の活性化、市民生活の向上、地域社会の発展に役立つと判断し、郵政省が進めているテレトピア(未来都市コミュニケーション)モデル都市に指定されました。

これは、指定に向けて官民合同で、「新潟テレトピア推進会議」を開催し、さらには専門的全研究検討組織である「新潟テレトピア研究委員会」を設置するなど、積極的に運動を進めてきたこと、検討を進めていくことと計画変更されたものです。

市庁舎建設については、陸上競技場を鳥屋野湖南西部に移転新築し、その跡地に建設する計画で検討を重ねてきました。しかし、厳しい財政状況の中、「大型プロジェクト」を計画し推進し、市民サービスを低下させない方針で、市庁舎は譲渡移転と分門を併用し、議事棟と窓口の一部を含む庁舎を建設して移転するということに計画変更しました。

## 日本海をデザイン 千歳大橋 5月に開通



市民歌の歌詞をデザインした千歳大橋のバルコニー

木が植えられ、五月二十一日千歳大橋を含む都市計画街の暫定二車線開通前に最後の路事業に約七十七億円を投入する仕上げが進められています。

都市計画道路では、小針地区と黒埼インターを結び小針線に一億九千万円を投じて用地買収と道路築造などを進めています。大形地区と河津地区を結ぶ山の下東港線、信濃川を挟んだ会津八上と川村街の歌碑も取り付けられました。

歩道と車道の間にはグリインベルトが設けられ、開もなくボツボツウッドなどかん

西港周辺地域整備  
計画調査を実施

運輸省、建設省、県、市が共同で五十八年度から実施している西港周辺地域整備計画調査を補完する「新潟西港周辺地域整備計画調査」を行いました。これは西港周辺地域の土地利用や市街地整備の構想をまとめるため、調査したものです。

新年度では、これの調査を基に、万代橋(下流連絡路)と関連道路の調査と良好な住環境づくりを目指す「北西部地区まちづくり計画調査」を行います。

市役所は 県庁舎跡に 移転

市庁舎建設については、陸上競技場を鳥屋野湖南西部に移転新築し、その跡地に建設する計画で検討を重ねてきました。しかし、厳しい財政状況の中、「大型プロジェクト」を計画し推進し、市民サービスを低下させない方針で、市庁舎は譲渡移転と分門を併用し、議事棟と窓口の一部を含む庁舎を建設して移転するということに計画変更しました。

### 擁壁211mが完成

### 大学南土地 区画整理事業